

2008年12月29日

報道関係各位

ブロードメディア株式会社

「ナショナル ジオグラフィック」Web サイト『2008年重大ニュース』を発表

ブロードメディア株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:橋本 太郎)は、環境・動物・自然・文化等の総合Webサイト「ナショナル ジオグラフィック」(<http://www.nationalgeographic.co.jp>)にて、世界中の自然・文化・科学に関するニュースの中から、独自のアクセス解析とランキングによる『2008年重大ニュース』(<http://nationalgeographic.co.jp/special/2008ranking/>)を発表いたしました。

約700本のニュースを2008年に配信した結果、ランキング第1位は、「火星で地下氷河を発見、氷河期の名残か」(11月20日配信)となりました。また、ブラックホール、暗黒物質(ダークマター)など、宇宙に関するニュースがランキング上位に入っており、ユーザの宇宙に関する興味の高さが表れております。

「ナショナル ジオグラフィック」Webサイトでは、2009年も、毎週月曜日から金曜日まで、これら世界中の記者から集められた興味深い自然・文化・科学に関するニュースを配信してまいります。

【ナショナル ジオグラフィックニュース 2008年重大ニュース】

- 第 1 位 「火星で地下氷河を発見、氷河期の名残か」
- 第 2 位 「ブラックホール生成? LHCに懸念」
- 第 3 位 「ネアンデルタール人と人類の交配はなかった」
- 第 4 位 「ラオスの巨大洞窟——大きく開いた入口」
- 第 5 位 「多様な未知の生物、豪サンゴ礁で発見」
- 第 6 位 「暗黒物質の謎を解く銀河団の衝突」
- 第 7 位 「謎の妊娠:サメの単為生殖を確認」
- 第 8 位 「12月1日、金星・木星・月が競演」
- 第 9 位 「史上最も詳しいブラックホールの姿」
- 第 10 位 「地球温暖化の真犯人は太陽？」

【「ナショナル ジオグラフィック」Webサイトについて】

本年5月のサイト開設以来、アクセスの順調な伸びと共に、積極的にネット上でのニュース提供を行うなど、その認知を高めてまいりました。人文・自然科学情報サイトとして、そのコンテンツの質を高め、ユーザの期待に応えるべくサイトの運営を行ってまいります。

これからも「ナショナル ジオグラフィック」Webサイトにご注目ください。

「ナショナル ジオグラフィック」 Web サイトイメージ



■ ナショナル ジオグラフィックとは

ナショナル ジオグラフィック協会は世界有数の科学・教育の非営利団体です。「地理学の知識向上と普及」を目的に 1888 年米国ワシントン D.C.に設立され、世界の人々に地球に関心を持っていただく為に活動をしています。雑誌・ドキュメンタリー番組・音楽・ラジオ・映画・書籍・DVD 等の多様なメディアを通じて、この世界のことを伝えております。

協会の会報誌として発行されたナショナル ジオグラフィック誌は、32 カ国語で出版され毎月 4,000 万人以上に愛読されており、ナショナル ジオグラフィックチャンネルは、166 カ国・34 カ国語・2 億 5 千万世帯に視聴されております。また、これまでに 8,800 以上の調査・保護・探検プロジェクトを支援しており、地理学の知識向上の為に教育プログラムの支援も積極的におこなっております。

日本においても、株式会社日経 BP との合弁会社による日本語版ナショナル ジオグラフィック誌の刊行及びニュース・ブロードキャスティング・ジャパン株式会社によるナショナル ジオグラフィックチャンネルの提供を行っております。

詳しい情報は、ホームページをご覧ください。 (<http://www.nationalgeographic.co.jp/aboutus/>)

〈本件に関するお問い合わせ先〉

ブロードメディア株式会社 コーポレートマーケティンググループ 広報担当

TEL:03-6439-3983